

## 令和7年度 衛生センターにおける各種測定状況について

### ◎放流水水質検査結果

項目	単位	基準値	測定結果(年平均値)
pH(水素イオン濃度)	—	5.8 ~ 8.6	7.3
BOD(生化学的酸素要求量)	mg/L	40 以下	0.7
SS(浮遊物質質量)	mg/L	50 以下	2
大腸菌数	CFU/mL	300 以下	10未満

- ・放流水水質検査は毎月測定を実施
- ・基準値は水質汚濁防止法(山梨県による上乘せ基準を含む)による

### ◎排出ガス中のダイオキシン類測定結果

項目	単位	基準値	測定結果
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	10 以下	0.015

- ・基準値はダイオキシン類特別措置法における特定施設(大気基準適用施設)に係る排出基準

### 《用語解説》

#### pH(水素イオン濃度)

水の酸性・アルカリ性の度合い。大きく偏ると魚や植物が住みにくくなり、配管や施設も傷みやすくなります。

#### BOD(生化学的酸素要求量)

水の汚れを微生物が分解する際に必要な酸素量。数値が高いと水中の酸素が不足し、生き物が暮らしにくくなります。

#### SS(浮遊物質質量)

水に浮かぶ泥やゴミの量。多いと水が濁り、光が届かず植物が育ちにくくなり、魚の住処も減ります。

#### 大腸菌数

水がどれだけ汚れているかを示す指標。数値が高いほど糞便由来の菌が混入している可能性があり、飲用や遊泳には適しません。

#### ダイオキシン類

焼却などでできる有害物質。濃度が高いと発がん性や免疫障害など、長期的な健康リスクが高まります。